様式第1号、1号の2（第3条、第8条、第15条関係）
【施設型給付型・地域型保育給付費等】

R9年度	□ 新規	□ 継続	2021改正
	□ 保育	□ 教育	

教育・保育給付認定申請書（現況届）兼 利用申込書

那 賀 町 長 殿

次のとおり関係書類を添えて、子どものための教育・保育給付認定、施設型給付費に係る支給認定及び特定教育・保育施設等の利用申込をし、その際、私の世帯の住民基本台帳・外国人登録・課税台帳・生活保護受給等を閲覧すること、及びその情報に基づき決定した保育料等について、利用決定した特定教育・保育施設等（こども園）に対して提示することに同意します。
またこの申請手続きには特定個人番号（マイナンバー）が利用されることを承知し、たとえ特定個人番号が未記載の場合でも、関連する事務手続きのため必要であれば特定個人番号に基づいて那賀町が必要事項を他市町村等へ照会することに同意します。

申請・申込日	年　月　日	受理番号	ー

申請保護者（納付義務者）	住所	〒	申請保護者は世帯内で同一となり、変更時は届出が必要。
			氏名（同意署名）

申請児童（申込児童）	氏名	ふりがな	生年月日	性別	障がい	R7.4.1現在の年齢
			年　月　日	男・女	有・無	歳
			個人番号			
	住所	（保護者と別居時） 那賀町				
	申込時の利用状況	教育・保育	（　）号認定	標準時間・短時間	利用施設	

希望施設名					配慮要望
	第1希望		希望理由	□ 広域利用（　市町村）	□ アレルギー疾患あり（除去食等の対応必要）
	第2希望		希望理由	□ 広域利用（　市町村）	□ その他（内容　）

希望認定区分（必ずしも希望通りになるものではありません）			開始日	終了日
□ 教育	□ 標準時間（8:30～15:00）		□ 年度当初から	□ 年度末まで
□ 保育	□ 標準時間（開園時間内）		（途中入園の	（途中退園・変更の場合）
	□ 短時間（8:00～16:00）		□ 年　月　日	□ 年　月　日

保育を必要とする理由 ※証明書必要				
父	就労・復職・育休・疾病・障害・看護・介護・災害復旧・就学・職業訓練・求職・その他（　）			
母	就労・復職・出産・育休・産後・疾病・障害・看護・介護・災害復旧・就学・職業訓練・求職・その他（			
出産予定者	（予定日）　年　月　日	育休継続者	（復職日）　年　月　日（□ 育休延長可）	
その他				

■世帯状況（申請児童以外の**生計同一の世帯員全員**について記入。**別居者含む**。）　※利用年度当初（4月1日時点）の年齢を記入

区分	世帯員氏名（町外在住者は個人番号の記入必須）	児童との続柄	（上欄）生年月日 （下欄）勤務先・学校・園等	※年齢	障害	生計	町外在住	電話番号（優先順に書く）
申請児童以外の世帯員	（個人番号　）		生年月日 / 勤務先等			同・別		1（続柄　）携帯・自宅
	（個人番号　）		生年月日 / 勤務先等			同・別		2（続柄　）携帯・自宅
	（個人番号　）		生年月日 / 勤務先等			同・別		3（続柄　）携帯・自宅
	（個人番号　）		生年月日 / 勤務先等			同・別		送迎にかかる移動時間（自宅～園～勤務先）
	（個人番号　）		生年月日 / 勤務先等			同・別		父 自宅～園　分 / 園～勤務先　分
	（個人番号　）		生年月日 / 勤務先等			同・別		母 自宅～園　分 / 園～勤務先　分

保護者状況			
令和8年1月1日の住所（住民票がある住所）	父	町内 ・ 町外（住所　）	
	母	町内 ・ 町外（住所　）	
令和9年1月1日の住所（住民票がある住所）	父	町内 ・ 町外（住所　）	
	母	町内 ・ 町外（住所　）	

世帯						
保育料減免申請	□ ひとり親家庭	□ 障がい者手帳	□ 療育手帳	□ 特別児童扶養手当受給	□ 生活保護	
	□ 申請児童が2子目以降	（世帯の子ども）　人中　人目	（通園する児童）　人中　人目			

・申請内容と事実との相違が判明した場合、教育・保育給付認定や利用決定を変更、または取消となることがあります。
・新年度にかかる申請時は、利用調整事務が集中し審査等に日時を要するため、利用決定は申請から1ヶ月以上かかります。

那賀町使用欄											
受付欄	添付書類確認	□ 完了　□ 不備（　）								本課 受付印	
	番号確認書類	□マイナンバーカード　□通知カード　□住民票の写し等　□なし									
	身元確認書類	□マイナンバーカード　□運転免許証　□その他書類2点　□職員面識									
	受付場所	支所 こども園	受付担当		受付日		新規児童健康調査票				
区分	1・2・3	階層		円	利用期間	開始　年　月　日		交付書類			
	標準 短時	減額	無料・半額・軽減			終了　年　月　日		支給認定証			
利用決定施設		広域	認定日		処理者			認定決定			
								利用決定	備考		
								保育料決定			

該当するものについて、必ずご確認ください。

◆ 年度内の変更事項について（事前報告）　□変更予定あり

年度内に保育が必要な理由（出産・就労・育休等）や家庭状況（転出等）に変更予定がある場合、その内容や時期をお知らせください。

変更事項	保育理由 ・ 世帯状況 ・ その他	内容	変更時期	年　月　日予定

その他連絡事項・詳細について

□ 教育（1号）認定にかかる確認欄

※下記の内容を確認したら□にチェックしてください。

□【利用時間について】

平日8:30～15:00（土日祝日はお休みですが、園行事のため土曜登園がある場合もあります）

※台風等の警報発令時や家庭保育協力日については原則「お休み」となります。

□【預かり保育（定期利用）について】　（　　）利用予定あり　※申請は別に必要です。

利用時間を延長し（15:00～16:00）、月単位で保育利用することができます。**月額利用料3,000円（日割りなし）。**

利用するには申請が必要です。利用開始前に園へ申請書をご提出ください。

□【預かり保育（長期休業利用）について（　　）利用予定あり　※申請は別に必要です。

1号認定児は原則、長期休業があります（年度始休業、夏季休業、冬季休業、年度末休業）。

ただし、保育が必要な場合、申請を行うことで応益負担により保育利用（平日8:30～16:00）も可能です。**日額利用料1,000円。**

□ 保育（2・3号）認定にかかる確認欄

※下記の内容を確認・記入したら□にチェックしてください。

□【利用調整について】

年度内において保育認定を受け、保育施設を利用中（予定）であっても、年度途中で保育の必要性の高い他の児童の入園希望があり、また該当クラスが定員数を超える場合、入園または在園継続についてご相談させていただくことがあります（対象は保育の必要性の低い（調整点数の低い）ご家庭となります）。公平な運用のためとなりますので、ご理解ご協力をお願いします。

□【親族の状況について】

※祖父母と連絡が取れない場合は不明と記入し、死亡の場合は斜線を引いてください。

	児童からの続柄	氏　名	年齢	就労	保育協力	世帯	別居の場合、住所記載（都道府県・市町村名まで可）
父方	祖父			有・無	有・無	同居・別居	
	祖母			有・無	有・無	同居・別居	
				有・無	有・無	同居・別居	
母方	祖父			有・無	有・無	同居・別居	
	祖母			有・無	有・無	同居・別居	
				有・無	有・無	同居・別居	

※那賀町使用欄

◆ 特記事項

◆ 利用調整（点数）　※申込数が利用定員を超過した場合、下表にて利用調整を行うことがあります。

父母表	保育が必要な理由	父	母
就労	就労時間が月120時間程度	10	10
	就労時間が月48時間以上	5	5
	内職	4	4
出産	妊娠・出産（産前産後）		10
	産後延長		5
疾病負傷障がい	保護者の疾病・負傷（入院）	10	10
	保護者の疾病・負傷（自宅療養）	7	7
	保護者の障がい（身体1・2級、療育A、精神1級）	10	10
	保護者の障がい（身体3級、療育B、精神2級）	9	9
介護看護	自宅介護・看護及び付き添い通所	7	7
	入院中の介護・看護	3	3
災害等	災害復旧、DV被害	10	10
不在	保護者の不在（単身赴任、別居等）	10	10
就学	大学、専門学校等での就学・職業訓練	7	7
育休	育休継続1年目	5	5
	育休継続2年目	1	1
求職	求職活動	1	1

優先利用項目表（1項目につき10点）

	優先利用項目
1	ひとり親等家庭
2	生活保護家庭

加点表（1事由につき1点）

	事　由
1	昨年度の入園申込時に、定員超過理由により他のこども園に調整した子どもで、本年度も同じこども園を希望する場合
2	すべての祖父母が町外在住（又は不在）の場合

調整日　　年　　月　　日

父	点	優先利用	点	加点	点	合計	点
母	点						

経過	処理者